

# 2010 関西トレセン U-14 リーグ第2節活動報告

【報告者】 土井和則 (和歌山県トレセンスタッフ)

日時：2010年 6月27日 (日)

会場：堺市立ナショナルトレーニングセンターS7 ピッチ(人工芝)

和歌山県トレセン U-14 参加選手			
背番号	氏名	ポジション	所属チーム名
1	瀬見 礼矢	GK	セレッソ和歌山 U-15
2	北岡 駿	MF	H.L.P デポルターレ U-15
3	野口 裕人	MF	H.L.P デポルターレ U-15
4	宮本 大輔	MF	H.L.P デポルターレ U-15
5	狗巻 遼	MF	ミラグロソ海南SC
6	畔取 舜介	MF	FC和歌山VIVO
7	小林 直人	DF	H.L.P デポルターレ U-15
8	松本 紘武	DF	三佐木アルマボーラ
9	東山 亮介	MF	和歌山大学附属中学校
10	北川 航生	DF	セレッソ和歌山 U-15
11	西垣内 佑亮	FW	近畿大学附属和歌山中学校
12	上野 僚平	MF	白浜町立 富田中学校
13	梶川 恭佑	MF	田辺市立 東陽中学校
14	岩橋 佑真	FW	FC和歌山VIVO
15	田畑 康平	MF	H.L.P デポルターレ U-15
16	増田 嵩人	GK	H.L.P デポルターレ U-15
17	山本 和杜	DF	岩出FC. AZUL
18	加佐 怜人	MF	セレッソ和歌山 U-15

テーマ：攻撃・守備とも良い準備をする、攻守の切り替え

攻撃：簡単にボールを失わない

3ラインを保つ

空いたスペースのケア

on、off 常にゴールを意識して目指す

関わる

優先順位を考える

裏を狙う

守備：1対1で負けない

1stDF 決定、カバーの意識、チャレンジ&カバー

切り替えを早くして、いけるなら前からのDFで奪う

インターセプトを狙う

相手を簡単に前に向かせない

FW 守備時、縦の関係を意識

9 : 4 5kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン U-14 対 セレッソ大阪 U-15

4  $\left[ \begin{array}{cc} 3 & - & 2 \\ 1 & - & 0 \end{array} \right]$  2



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
40分	⑦ 小林	⑰ 山本	
46分	② 北岡	⑨ 東山	
46分	⑮ 田畑	④ 宮本	
52分	③ 野口	⑫ 上野	
52分	⑪ 西垣内	⑭ 岩橋	

〈得点〉

時間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス ∩浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
6分	セレッソ	㉓	ゴール前×(左)㉓S リバウンド(中央)㉓右足S
12分	セレッソ	㉔	(右)㉔∩(右)㉔右足S
20分	和歌山	⑪ 西垣内	(右)⑮→(中央)⑪右足S
28分	和歌山	⑪ 西垣内	ゴール前×(中央)⑦S リバウンド(中央)⑪右足S
30分	和歌山	⑪ 西垣内	(右)②∩(中央)⑪HS
52分	和歌山	⑪ 西垣内	(中央)⑩S リバウンド(中央)⑪右足S

【成果】

○ボランチを経由して、サイドからのピッチを広く使う有効な攻撃。

【課題】

- 相手がボールを動かしている間にポジション、マークを確認して良い準備をする。
- アタッキングサードでボールを奪われた後、強いプレスをかけられずに相手ボランチに簡単につなげられてしまう。攻から守への切り替えを早く、厳しく。
- ゴール前でサイドに展開された時、逆サイドの選手が中央への絞り込みが甘く、ゴール

前中央で相手選手をフリーにしてしまう。

- セカンドボールをしっかり拾い、つなげる。
- 走力。パスして動く（特に前方に起点を創り 3 人目がボールを追い越す走り、そこに連動する選手の動き）。奪われた後の切り替え動作（ボールを奪いに行くまたはポジションに 100%の走力で素早く戻る）。動きの量が少ない。
- パスを止まって足元で受ける選手がほとんどで、動きながら「周りを観る」動きながら「ボールを扱う(寄る)」、パスしたら速くサポートすることが習慣化されていない。
- パスの受け手側の意識が低く優先順位に基づいてアクションする習慣が乏しいため結果的にゴールを目指してサポートする選手が少ない。
- ボール保持者の状況を観て、優先順位を理解した上でパスを出されてから受動的に動き出すのではなく、動き出すタイミングを計り自ら能動的にアクションを起こし選択肢を持たせる関わりを持つことが課題。
- ポジションではボールを失いにくいのが、前に向けるチャンスでも向かない、相手に隙があってもボールを前に入れない、簡単に下げてしまう。ゴールに向かってプレーできない。
- 攻撃の優先順位を共有し、ディフェンスラインの裏を狙うダイレクトプレーの意識

1 3 : 3 0 kick off ( 3 0 分 - 5 分 - 3 0 分 )

和歌山県トレセン U-14      対      滋賀県トレセン U-15  
 7       $\left[ \begin{array}{cc} 3 & - & 4 \\ 4 & - & 2 \end{array} \right]$       6



〈交代〉

時 間	OUT	IN	備 考
3 0 分	③ 野口	⑱ 加佐	
5 5 分	④ 宮本	⑩ 北川	LMF⑪西垣内、FW⑩

〈得点〉

時 間	チー ム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス ∩浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
7分	滋 賀	③	(右)⑤→(中央)③S
9分	和歌山	⑭ 岩橋	(中央)⑪S リバウンド×(中央)⑭右足S
14分	滋 賀	⑱	(右)パスカット⑱右足S
19分	滋 賀	⑳	(右)パスカット⑳右足S
23分	和歌山	⑭ 岩橋	(中央)⑫→(中央)⑭～右足S
27分	和歌山	⑪ 西垣内	(右)⑬∩(中央)⑪右足S
27分	滋 賀	⑱	(中央)⑱～右足S
35分	滋 賀	⑬	(左)⑰→(中央)⑬右足S
36分	和歌山	⑭ 岩橋	(中央)バックパスカット⑭右足S
38分	和歌山	OG	(右)CK⑱∩OG
40分	滋 賀	⑮	(中央)⑮右足S
42分	和歌山	⑪ 西垣内	(右)⑨→(中央)⑪右足S
59分	和歌山	⑩ 北川	(中央)バックパスカット⑩右足S

【成果】

○

【課題】

- CBが上がった時にVoが下がるのか、SBが1枚が中に絞るのかりスクマネジメント。
- 1人のFWに対して3人のDFで対応するなど、プレーで表現できていない。
- 自チームの攻撃時に最終ラインは守備の対応ができる体勢、マークの確認、バランスをとる。
- 相手ボールを奪った瞬間のプレーの質に課題があった。特にヘディングなどクリアボールをパスにしていくことや、切り替えの時にボールを引き出せるポジションをとることが課題であった。
- ボールから遠いところでマーク、スペースを観てポジションを取りアクションを起こす。
- 積極的にボールに関わりパスしたら動いていくことで前方に選択肢を増やしていく攻撃。
- 基本技術（プレッシャーの中でのシンプルなプレー）と基本の習慣化（パス&ムーブ、ボールに寄る、ルックアラウンド）を高める。
- サイドバック、サイドハーフの位置が低く攻撃参加（ビルドアップにかかわったり、オーバーラップなど）があまり見られない。